



ビムラー矯正（バイオビムラー研究会）

製作と機能・調整方法

非抜歯可撤式矯正装置の勧め

小児の健康な発育には食育、睡眠、咬合等の管理が不可欠です。
咬合は小児期に適切な管理をすることにより **ワイヤーを使う抜歯矯正の必要がなくなります**。子供に負担のない可撤式装置（ビムラー）を夜間10時間使用するだけ 特別な技術も必要ありません。
う蝕・顎関節症・睡眠時無呼吸の予防にもなります。



今回はビムラーの他に、食育、睡眠、子供の成長に必要な分野の説明も致します。

年5回会員用フォローアップコース開催しています。

会長 池尻 良治

日本小児矯正歯科学会会長
国際睡眠時無呼吸アカデミー会長
ライトタッチレーザー研究会会長

副会長 山岡 和彦

日本小児矯正歯科学会副会長
インビザライン ダイヤモンドプロバイダー

日程

2023年 4月16日（日）、 6月11日（日）
9月 3日（日）、 11月12日（日）
2024年 2月25日（日）
時間 10:00～13:00



QRコードからも申し込み
Click or Tap

受講料：20,000円 / 再受講：10,000円（税込）

開催方法： **Zoom オンラインセミナー**

参加日	年 月 日 希望	人数	名
医院名		氏名	
ご住所	〒	TEL	
		FAX	
メールアドレス		参加	新規 再受講 ※お選びください

申込先：FAX 専用 **0742-51-3111** / TEL **0742-51-3113**

振込先：三井住友銀行 学園前支店 普通 3931470

口座名義：コトモノスイントカミアワセマモルカイ

振込手数料は各自ご負担下さい。**2週間前**のキャンセルは返金保証、それ以降は返金できません。

講習会の録音、撮影は厳禁です。ご了承の上お申し込みください。

ビムラー矯正とは

抜歯がありません。 1日10時間夜寝る時着けるだけです。
違和感が少なく目立ちません。

ビムラー矯正の適齢期は 大人の上の歯が2本 下の歯が4本萌出した頃です。
夜寝る時に可撤式のビムラー矯正装置を1日10時間装着することにより痛みも違和感もなくきれいな歯並びになります。

一般に成人してからの矯正装置は 抜歯をしたり ワイヤーを入れて時間をかけ調整するもので 日中も矯正装置を外せない為 装着していることが他人から見てわかります。不自然な治り方やあと戻りをすることもあります。また1日中装置が口腔内に入っているため、不快に感じる場合があります。抜歯することにより 舌の入る場所が狭くなります。それによって将来 睡眠時無呼吸 顎関節症などの症状が出たり、不定愁訴が起こることがあります。子供の適正な時期にビムラー矯正を開始することにより、自然な歯並び口元になることが多くの症例で見られます

見た目では歯列不正があると 狭窄歯列弓になっている可能性があります。また口呼吸の可能性もあります。ビムラー矯正を適正な時期に始めることにより、アレルギー性鼻炎・睡眠時無呼吸・鼻閉塞・口腔習癖（指しゃぶり・吸舌癖・咬唇癖・口呼吸・睡眠態癖）などの予防になります。歯列・咬合の異常が改善され口唇乾燥・オトガイ緊張・開咬が改善し集中力が付きます。

ビムラー矯正は後戻りが少ないことが特徴ですが成長期が終わるまで使う必要があります。
正しい食生活・運動・睡眠をとり1日に10時間装着しきれいな歯並びを作りましょう。

